

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

CKD 療養指導による腎機能改善効果

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 腎臓・高血圧・内分泌内科 (研究責任者) 阿部 雅紀

<研究期間>

承認日 ~ 2023 年 6 月 30 日

<研究の目的と意義>

腎臓内科に通院する患者さんには食事療法、生活指導を含めた CKD(慢性腎臓病)療法指導を当院では行っています。一定期間において過去の患者さんの採血、採尿結果の推移から、CKD 療法指導の腎機能に与える影響について検証します。

<利用する試料・情報の項目>

診療記録より、年齢、性別、基礎疾患名、血液・尿検査データ (BUN、Cre、eGFR、尿蛋白定量)、治療方法、転帰の情報を使用いたします。

<対象となる方>

2015 年 1 月 1 日 ~ 2023 年 1 月 31 日の期間に腎臓内科で慢性腎臓病の治療を開始された方

<研究の方法>

2015 年 1 月 1 日~2023 年 1 月 31 日の期間に慢性腎臓病(CKD)の診察をうけた方で、その際行われる CKD 療養指導により腎臓に及ぼす影響を検証します。具体的には療法後の採血項目として BUN、Cre、eGFR や尿蛋白定量の経時的な変化により腎保護効果の有無や程度を調査します。他に患者さんの基礎疾患、年齢、性別、合併症の有無、その後の患者様が透析導入になったか否か、その後お元気かなどの情報も診療録より情報を得て参考にさせていただきます。

<外部への試料・情報の提供の方法>

他院から得た患者様のデータ、情報については当院へ郵送して頂きます。

<研究組織>

杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科学教室 教授 要伸也

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

TEL:0422-47-5511

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 教授 櫻田 勉

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL:044-977-8111

日産厚生会 玉川病院 腎臓内科 部長 今村 吉彦

〒158-0095 東京都世田谷区瀬田 4-8-1

TEL:03-3700-1151

京都府立医科大学臨床教授 八田 告

〒602-8566 京都府京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町 465

TEL: 075-251-5111

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1)

腎臓・高血圧・内分泌内科

氏名: 丸山 高史

電話: 03-3972-8111 内線: (医局) 2415